

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月22日

計画の名称	安心なくらしを守る下水道（防災・安全）							重点配分対象の該当					
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）												
交付対象	倉敷市												
計画の目標	下水道施設について安全性を向上することにより、将来にわたり水環境を保全するとともに市民の安心した生活を支える。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	11,134	A	11,134	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	管路の被災による二次被害の防止（応急対策活動の確保）のため、管路の耐震化率を36%（R3）から75%（R7）にする。 管路の耐震化率 耐震化延長（km）÷耐震化が必要な延長（km）×100	36%	66%	75%
2	下水処理場の最低限の下水道機能を確保するため、耐震化が必要な施設の耐震化率を30%（R3）から55%（R7）にする。 下水処理場の耐震化率 耐震施設数（箇所）÷耐震化が必要な施設数（箇所）×100	30%	55%	55%
3	ポンプ場の最低限の下水道機能を確保するため、耐震化が必要な施設の耐震化率を17%（R3）から50%（R7）にする。 ポンプ場の耐震化率 耐震施設数（箇所）÷耐震化が必要な施設数（箇所）×100	17%	38%	50%
4	管路の老朽化による道路陥没や下水道機能の停止等を未然に防ぐため、老朽化対策等達成率を29%（R3）から61%（R7）にする。 管路の老朽化対策等達成率 対策済み管路延長（km）÷ストックマネジメント計画に位置付けられた延長（km）×100	29%	48%	61%
5	処理場施設の老朽化による下水道機能の停止等を未然に防ぐため、老朽化対策等達成率を37%（R3）から100%（R7）にする。 処理場の老朽化対策等達成率 対策済み設備数（箇所）÷ストックマネジメント計画に位置付けられた設備数（箇所）×100	37%	74%	100%
6	ポンプ場施設の老朽化による下水道機能の停止等を未然に防ぐため、老朽化対策等達成率を26%（R3）から100%（R7）にする。 ポンプ場の老朽化対策等達成率 対策済み設備数（箇所）÷ストックマネジメント計画に位置付けられた設備数（箇所）×100	26%	44%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
7	雨水流出抑制のため、民間設置型の雨水貯留施設の設置及び浄化槽から雨水貯留施設への改造を行う基数を781基（R3）から931基（R7）にする。			
	民間設置型の雨水貯留施設の設置基数	781基	871基	931基
	民間設置型の雨水貯留施設の設置及び浄化槽から雨水貯留施設への改造を行う基数（計画期間内）（基）			

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 使益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	地震対策事業（倉敷処理 分区）	L=3.2km	倉敷市	■	■	■	■	■	548		策定済
		総合地震																	
	A07-002	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	地震対策事業（水島処理 区）	L=1.8km	倉敷市	■	■	■	■	■	661		策定済
		総合地震																	
	A07-003	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	地震対策事業（児島処理 区）	L= 3.3km	倉敷市	■	■	■	■	■	626		策定済
		総合地震																	
A07-004	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 污水）	改築	地震対策事業（玉島処理 区）	L=0.7km	倉敷市	■	■	■	■	■	128		策定済	
	総合地震																		
A07-005	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処 理場	改築	地震対策事業（水島下水 処理場）	主ポンプ無水化（汚水・雨水 ）	倉敷市	■	■	■	■	■	348		策定済	
	総合地震																		
A07-006	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処 理場	改築	地震対策事業（児島下水 処理場）	主ポンプ無水化 等	倉敷市				■	■	100		策定済	
	総合地震																		

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 使益比	個別施設計画 策定状況			
												R03	R04	R05	R06	R07						
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	地震対策事業（下の町ポンプ場）	主ポンプ無水化	倉敷市				■	■	200		策定済			
		総合地震																				
	A07-008	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	地震対策事業（下津井ポンプ場）	主ポンプ無水化	倉敷市				■	■	■	10		策定済		
		総合地震																				
	A07-009	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	地震対策事業（田の口ポンプ場）	主ポンプ無水化（汚水・雨水）	倉敷市				■	■	■	240		策定済		
		総合地震																				
	A07-010	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	老朽化対策事業（倉敷中第1ポンプ場）	流入ゲート	倉敷市				■	■	■	75		策定済		
		ストックマネジメント																				
	A07-011	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	老朽化対策事業（水島東ポンプ場）	スクリーンかす設備	倉敷市				■	■	■	■	44		策定済	
		ストックマネジメント																				
	A07-012	下水道	一般	倉敷市	直接	—	—	改築	地震対策事業（調査・計画・設計 管きよ）	委託費	倉敷市				■	■	■	■	■	40		策定済
		総合地震																				

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	地震対策事業（調査・計画・設計 ポンプ場）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	25		策定済
		総合地震																	
	A07-014	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処理場	改築	地震対策事業（調査・計画・設計 処理場）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	25		策定済
		総合地震																	
	A07-015	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（汚水）	新設	地震対策事業（減災対策）	オーバーフロー管，管路のネットワーク化	倉敷市	■	■	■	■	■	80		策定済
		総合地震																	
	A07-016	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ場	改築	老朽化対策事業（玉島北第3ポンプ場）	監視制御設備	倉敷市		■	■	■	■	20		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-017	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処理場	改築	老朽化対策事業（水島下水処理場）	管理棟便所・担体・最終沈殿池設備・送風機設備・最初沈殿池（防食）・雨水ポンプ設備・消毒設備・受変電設備・汚水ポンプ設備等	倉敷市	■	■	■	■	■	1,433		策定済
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 使益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果 備考																			
下水道事業	A07-018	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（児島下 水処理場）	汚泥脱水設備・計測設備・沈 砂池設備・機械濃縮設備・消 毒用水設備・管理ポンプ棟受 変電設備・管理、機械棟屋上 防水・ゲート等	倉敷市	■	■	■	■	■	1,221		策定済
	ストックマネジメント																		
	A07-019	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（玉島下 水処理場）	重力濃縮設備・自家発電設備 ・計測設備・反応タンク設備 等	倉敷市	■	■	■	■	■	289		策定済
	ストックマネジメント																		
	A07-020	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（下の町 ポンプ場）	スクリーンかす設備・沈砂搬 出設備・分流汚水流入ゲート ・汚水ポンプ設備・受変電設 備等	倉敷市	■	■	■	■	■	862		策定済
ストックマネジメント																			
A07-021	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（阿津第2 ポンプ場）	計装盤	倉敷市			■	■	■	6		策定済	
ストックマネジメント																			
A07-022	下水道	一般	倉敷市	直接	—	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（調査・ 計画・設計 処理場）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	50		策定済	
ストックマネジメント																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 使益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-023	下水道	一般	倉敷市	直接	—	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（調査・ 計画・設計 ポンプ場）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	50		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-024	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	老朽化対策事業（倉敷処 理分区）	合流管 φ250～600 L=9km	倉敷市	■	■	■	■	■	1,133		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-025	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	老朽化対策事業（水島処 理区）	合流管 φ250～600 L=6km	倉敷市	■	■	■	■	■	725		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-026	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 合流）	改築	老朽化対策事業（児島処 理区）	合流管 φ250～600 L=11km	倉敷市	■	■	■	■	■	1,375		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-027	下水道	一般	倉敷市	直接	—	管渠（ 汚水）	改築	老朽化対策事業（玉島処 理区）	汚水管 φ200 L=2km	倉敷市	■	■	■	■	■	311		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-028	下水道	一般	倉敷市	直接	—	—	改築	老朽化対策事業（調査・ 計画・設計 管きよ）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	494		策定済
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 使益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	A07-029	下水道	一般	倉敷市	間接	民間	—	—	水環境創造事業 水循環 再生型	N=150基 補助金	倉敷市	■	■	■	■	■	15	—	—	
											小計						11,134			
											合計						11,134			

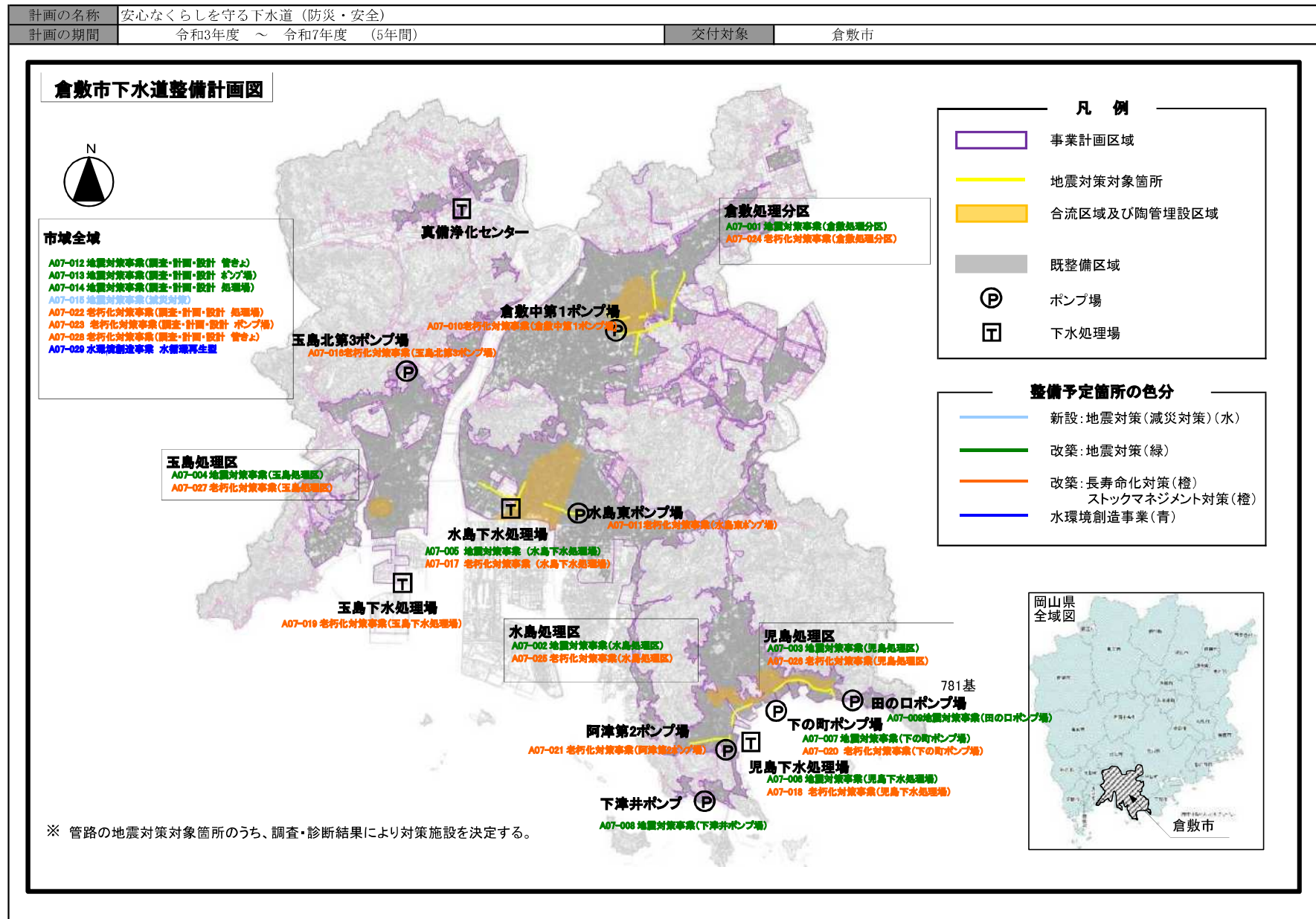
事前評価チェックシート

計画の名称： 安心なくらしを守る下水道（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都道府県構想（クリーンライフ100構想）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（4つの点検）」の実施結果を反映している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて下水道整備目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的組み合わせ等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 他事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画及び実施に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 計画及び実施に関し、住民との間で合意が形成されている。	○

(参考様式3)

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)



※ 管路の地震対策対象箇所のうち、調査・診断結果により対策施設を決定する。